

虫食い算（分数のかけ算）①

小6／分子・分母の□に入る数を見つける6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\frac{2}{\boxed{3}} \times \frac{\boxed{5}}{7} = \frac{10}{21}$$

やりかた 分子どうし・分母どうしをかける式。れいの□は、わり算で求める

① 分子どうし $2 \times \square = 10 \rightarrow \square$ は $10 \div 2 = 5$

② 分母どうし $\square \times 7 = 21 \rightarrow \square$ は $21 \div 7 = 3$

きまり

- ・ □には1～9の数が1つ入る
- ・ かけられる数・かける数は、約分できない真分数（分子が分母より小さい）
- ・ 答えは約分した分数

□に1～9の数を1つずつ書こう。書けたら下のらんで、分子どうし・分母どうしをかけてたしかめよう。

A 分子どうし・分母どうしのかけ算を、わり算でもどそう _____

A1 $\frac{\boxed{}}{7} \times \frac{8}{\boxed{}} = \frac{40}{63}$

A2 $\frac{4}{9} \times \frac{\boxed{}}{\boxed{}} = \frac{8}{27}$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

B 答えにも□がある。かけ算で先に決まる□から書こう _____

B1 $\frac{4}{\boxed{}} \times \frac{2}{3} = \frac{\boxed{}}{21}$

B2 $\frac{2}{9} \times \frac{4}{\boxed{}} = \frac{\boxed{}}{45}$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

C かけ合わせる2つが両方□。組を書き出して、きまりでしぼろう _____

C1 $\frac{\boxed{}}{5} \times \frac{\boxed{}}{7} = \frac{24}{35}$

C2 $\frac{7}{\boxed{}} \times \frac{1}{\boxed{}} = \frac{7}{18}$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

たしかめの答えが問題の答えと同じになれば、□の数はあっている。

ちがったら、分子の行・分母の行を1つずつ見なおそう。



虫食い算（分数のかけ算）①【こたえ】

小6／分子・分母の□に入る数を見つける6もん

なまえ _____

ひづけ _____

$$\frac{2}{\boxed{3}} \times \frac{\boxed{5}}{7} = \frac{10}{21}$$

やりかた 分子どうし・分母どうしをかける式。れいの□は、わり算で求める

① 分子どうし $2 \times \square = 10 \rightarrow \square$ は $10 \div 2 = 5$

② 分母どうし $\square \times 7 = 21 \rightarrow \square$ は $21 \div 7 = 3$

きまり

- ・ □には1～9の数が1つ入る
- ・ かけられる数・かける数は、約分できない真分数（分子が分母より小さい）
- ・ 答えは約分した分数

□に1～9の数を1つずつ書こう。書けたら下のらんで、分子どうし・分母どうしをかけてたしかめよう。

A 分子どうし・分母どうしのかけ算を、わり算でもどそう

$$A1 \quad \frac{\boxed{5}}{7} \times \frac{8}{\boxed{9}} = \frac{40}{63}$$

$$A2 \quad \frac{4}{9} \times \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}} = \frac{8}{27}$$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

$$\frac{5 \times 8}{7 \times 9} = \frac{40}{63} \quad \text{答えと同じ}$$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

$$\frac{4 \times 2}{9 \times 3} = \frac{8}{27} \quad \text{答えと同じ}$$

B 答えにも□がある。かけ算で先に決まる□から書こう

$$B1 \quad \frac{4}{\boxed{7}} \times \frac{2}{3} = \frac{\boxed{8}}{21}$$

$$B2 \quad \frac{2}{9} \times \frac{4}{\boxed{5}} = \frac{\boxed{8}}{45}$$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

$$\frac{4 \times 2}{7 \times 3} = \frac{8}{21} \quad \text{答えと同じ}$$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

$$\frac{2 \times 4}{9 \times 5} = \frac{8}{45} \quad \text{答えと同じ}$$

C かけ合わせる2つが両方□。組を書き出して、きまりでしぼろう

$$C1 \quad \frac{\boxed{4}}{5} \times \frac{\boxed{6}}{7} = \frac{24}{35}$$

$$C2 \quad \frac{7}{\boxed{9}} \times \frac{1}{\boxed{2}} = \frac{7}{18}$$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

$$\frac{4 \times 6}{5 \times 7} = \frac{24}{35} \quad \text{答えと同じ}$$

たしかめ（分子どうし・分母どうしをかける）

$$\frac{7 \times 1}{9 \times 2} = \frac{7}{18} \quad \text{答えと同じ}$$

丸つけのめやす・声かけ

□が2つとも合っていれば正解。たしかめのらんは書かなくてもよい。

C1は分子の24の組（3と8）（4と6）（6と4）（8と3）のうち、真分数になるのは（4と6）だけ。

C2は分母の18の組（2と9）（3と6）（6と3）（9と2）のうち、真分数になるのは（9と2）だけ。

止まっていたら「真分数は、分子と分母のどちらが大きい？」と聞いてください。